

令和7年度射水市防災対策事業について

1 計画・マニュアル等

(1) 地域防災計画及び避難所開設・運営マニュアルの改定

令和6年能登半島地震の検証結果を踏まえた見直しを実施

(2) 地区防災計画の策定支援

地域振興会に対して進捗状況に関するアンケート調査及びヒアリングを実施
現在、中太閤山、櫛田、橋下条、作道地域振興会が計画策定完了

2 地震・津波対策

(1) 【新規】地震解錠キーボックスを1次避難所へ設置

- ・震度感知式：沿岸部の1次避難所（コミュニティセンターや学校等）18カ所設置済
- ・暗証番号式：上記以外で守衛が常駐している施設等を除く47カ所設置済

(2) 【新規】避難所初動運営キット（ファーストミッションボックス）を配備

指定避難所の1次避難所71箇所へ避難所初動運営キットを配備予定

(3) 【新規】海拔表示看板の刷新

沿岸部の電柱を中心に設置している海拔表示看板を刷新（約200箇所）

- ・従来の海拔表示に加えて、津波の想定浸水深を追記及び浸水深に応じた色分けを実施
- ・スマホで津波ハザードマップが確認できるよう二次元コードを表示

(4) 水道施設の耐震化

太閤山幹線外の耐震化を継続実施

参考：令和6年度 水道管耐震化率 52.1%



(5) 重点密集市街地整備事業

地震等による大規模な火災や家屋倒壊等の危険性が懸念されている重点密集市街地の整備を継続して実施し、災害に強いまちづくりを推進（中町東部地区、奈呉町第二街区）

参考：令和6年度 重点密集市街地等の整備率 91.3%

(6) 木造住宅耐震改修費助成

旧耐震木造住宅の耐震改修工事費等に対する支援を継続実施

参考：令和6年度 住宅の耐震化率 76%

3 風水害対策

(1) 【新規】マイ・タイムラインの普及促進

LINE公式アカウントを活用した「マイタイムライン」の運用開始

(2) 内水浸水想定区域図・内水ハザードマップの作成

内水浸水リスクの可視化と住民への周知のため、内水浸水想定区域図・内水ハザードマップを作成中

(3) 市防災パトロール

実施日 令和7年5月28日(水)
危険箇所 和田川水門、新港の森駐車場など

(4) 合同危険箇所巡視(庄川、小矢部川)

実施日 令和7年6月5日(木)
国や県の関係機関、沿岸自治会役員等との合同河川巡視
巡視箇所 重要水防箇所、水防倉庫等

(5) 雨水ポンプ場・管渠等の整備

浸水被害の軽減を図るため、雨水管理総合計画に基づき、雨水対策施設の整備を推進

- ・作道第1排水区雨水対策施設整備事業
- ・小島排水区雨水対策施設整備事業
- ・堀岡排水区雨水対策施設整備事業

(6) 【新規】「とやま河川(かわ)メール」の登録周知

県が管理する河川水位やダム貯水位に関する情報をリアルタイムに取得できる「とやま河川(かわ)メール」の登録について、市ホームページ及び市LINE公式アカウントで周知

(7) 和田川浸水対策の推進(概略設計業務)

和田川沿川の浸水被害の軽減を図るため、和田川浸水対策基本方針に基づき、施設現況調査や浸水軽減効果の把握、排水ポンプの検討を踏まえた水門改良の概略設計業務を実施中

(8) 洪水ハザードマップの更新

令和元年度に作成した洪水ハザードマップについて、中小河川の洪水浸水想定区域情報を反映したものに更新中

現在:6河川(庄川、小矢部川、神通川、和田川、下条川、地久子川)

更新後:上記に加え10河川を追加(親司川、郷田川、八幡川、鴨川、新堀川、鍛冶川、新鍛冶川、前田川、堰場川、浄土寺川)

4 土砂災害対策

出前講座等で令和4年度に改定した土砂災害ハザードマップの周知(避難方向の明示及び避難情報等の記載事項更新)

5 市民、地域の防災力向上のための取組

(1) 射水市総合防災訓練の実施

実施日 令和7年9月28日(日)

地区 庄西地区(庄西コミュニティセンター周辺)

想定 地震、津波(呉羽山断層帯を震源とする最大震度7)

内容 災害対策本部設置・運営訓練、富山県リエゾン情報連携訓練、地下貯水槽からの給水訓練、デジタル技術を活用した被害箇所情報集約・共有訓練及び避難者受付訓練(試行)、地震解錠ボックスを活用した避難所開設訓練、要配慮者安否確認・誘導訓練、炊き出し、動物同行避難、外国人支援訓練、体験型訓練など
(下線部分は新規取組項目)

参加者 約200人

(2) 射水市防災講演会の開催

市民の防災意識の高揚及び地域防災力の向上を目的として開催

実施日 令和8年1月24日(土)

場 所 アイザック小杉文化ホール

演 題 『東日本大震災に学ぶ避難所運営の実態「自助・共助(近助)の力」』

宮城県仙台市七郷地区町内会連合会 菊池 健一氏

参加者 約100人

(3) 自主防災組織等への取組

- ・地域の防災リーダーを担う防災士を養成15人(令和8年1月末時点)

地域振興会から推薦された方の「県防災士養成研修」に係る受講料や受験料、防災士登録料を支援

【参考：防災士数の推移】

	①防災士数	①のうち、女性防災士数	①のうち、地域振興会推薦による取得者(うち、女性)
令和3年度	120人	13人	77人(13人)
令和4年度	145人	20人	86人(16人)
令和5年度	173人	32人	92人(19人)
令和6年度	200人	44人	109人(24人)

- ・地域防災力向上対策事業

地域住民が実施する「自助」及び「共助」による防災活動を支援し、防災訓練や防災資機材等の充実を図れるよう、市民協働事業交付金を全地域振興会に対して交付

(4) コミュニティ助成事業補助金※

自主防災組織に対して、災害の被害防止活動及び軽減活動のため、防災資機材の整備を補助(片口区自治会自主防災会)

※コミュニティ助成事業…宝くじの社会貢献広報事業として、地域コミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の発展と住民福祉の向上に寄与するための事業

(5) 全国瞬時警報システム(Jアラート)全国一斉情報伝達試験(4回/年)の実施

- ・5月28日、8月20日、11月12日、2月6日

6 防災意識の啓発

- ・市政出前講座(災害に備えて)を31回開催(内、防災士による講座24回)

参考：令和6年度 58回開催(内、防災士による講座25回)

- ・ケーブルテレビ放送による防災だより(6、8月)
- ・広報いみず「防災の日・防災週間」にあわせ「災害に備えて」の記事を掲載(8月号)

7 市職員の災害対応力向上のための取組

- ・避難所開設担当職員及び新規採用職員を対象とした「避難所開設・運営研修会」を実施(5月20日)

- ・シェイクアウト訓練(9月1日)

「県民一斉防災訓練シェイクアウトとやま」に合わせ、職員及び来庁者を対象に実施

- ・避難所開設担当職員が市内小中学校を訪問し、避難所開設時における施設利用等について事前確認するとともに、教頭と打合せを行うなど顔の見える関係性を構築(10~11月)

8 防災協定等の締結

協定名	協定先	締結日
『災害時における患者等搬送用自動車の利用に関する協定』	合同会社NCS	令和7年4月18日
『災害時における法律相談業務等に関する協定』	富山県弁護士会	令和7年4月21日
『災害時における避難施設としての使用に関する協定』	mineralism株式会社 (旧大門コミュニティセンター、 旧大門農村環境改善センター)	令和7年4月30日
『災害時における宿泊施設利用に関する協定』	ルートインジャパン株式会社	令和7年5月14日
『災害時における避難施設としての使用に関する協定』	新港ビル株式会社 (第一イン新湊、第一イン新湊(別館))	令和7年5月30日
『災害時における避難施設としての使用に関する協定』	医療法人社団 檜の木会 (大島くるみ病院)	令和8年1月5日
『大規模災害時における「チームとやま」による相互応援等に関する協定』	富山県、県内市町村	令和8年1月19日

9 災害備蓄等

- ・食料、毛布、敷きマット、簡易トイレの備蓄

品目	目標(令和7年度)	令和6年度末	令和8年2月現在
食料	42,000食	44,038食	44,345食
毛布	9,500枚	8,827枚	9,507枚
敷きマット	9,500枚	8,722枚	9,502枚
簡易トイレ	82,500個	77,825個	82,525個

- ・避難所環境改善用備蓄品等

国の新しい地方経済・生活環境創生交付金(補助率1/2)を活用し実施:市R7.6月補正

- ・自動ラップ式トイレ:54台(各コミセン2台 2月末納入予定)
排泄物を特殊フィルムにより自動ラップし「水を使わず、臭いを漏らさない」トイレ
- ・ワンタッチテント:64張(各コミセン2張 市管理10張 2月末納入予定)
トイレとの組み合わせや更衣室・授乳室等として利用し、プライバシーを確保
- ・災害時対応型パーティション:54台(各コミセン2台 9月納入済)
1台4役パーティション、ホワイトボード、テーブル、ベットに可変し、平時から利用可
- ・リフト付きトラック:1台 避難所へ物資運搬用として活用(3月納車予定)

10 災害対応実績

日付	気象情報	対応等
8月7日	大雨・洪水警報発表	<p>災害対策本部設置</p> <p>第1次非常配備 応急対策班参集</p> <p>【対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難指示発令及び避難所開設 ・避難所開設（8カ所） 避難者最大 153人 <p>【被害】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路冠水により通行止め 9件 ・家屋浸水被害 床下 15件 ・農地法面崩壊、農地への麦藁堆積 3件
8月12日	大雨警報発表	<p>第1次非常配備 応急対策班参集</p> <p>市内のパトロールを実施（被害なし）</p>
8月15日	大雨警報発表	<p>第1次非常配備 応急対策班参集</p> <p>市内のパトロールを実施（被害なし）</p>
9月14日	大雨警報発表	<p>第1次非常配備 応急対策班参集</p> <p>市内のパトロールを実施</p> <p>道路冠水により通行止め 2件</p>
9月20日	大雨・洪水警報発表	<p>災害対策本部設置</p> <p>第1次非常配備 応急対策班参集</p> <p>【対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難指示発令及び避難所開設 ・避難所開設（3カ所） 避難者最大 2人 <p>【被害】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路冠水により通行止め 4件 ・市道への土砂崩れ 1件 ・農地法面崩壊 2件